

▶ ホーム

学会案内

▶ 概要

▶ 定款等

▶ 組織・役員

▶ 学会からのメッセージ

▶ 事務局・連絡先

市民の皆様へ

▶ 医療における放射線被曝

▶ 放射線科の紹介

▶ 放射線・原子力関連情報

▶ 放射線医学の歴史

▶ レントゲンの日

医学生・若手医師へ

▶ 若手医師・学生の皆様へ

平成14年度第1回理事会議事録

2006-6-1 14:45:00

日 時： 平成14年3月23日(土), 14:00~17:00

場 所： 山上会館201, 202号室

出席： 山田龍作会長, 隈崎達夫総務理事, 阿部公彦, 石垣武男, 板井悠二, 打田日出夫, 酒井邦夫, 高橋睦正, 平木祥夫, 平松慶博, 山下孝各理事, 小西淳二, 利波紀久各監事, 渡会二郎第38回秋季臨床大会長
 欠席： 遠藤啓吾・増田康治各委員

議題

1. 前回議事録の承認
2. 第61回日医放総会について
 - I. 総会・評議員会案内の確認
 - II. 評議員提案事項の回答について
3. 第39回秋季臨床大会について
4. 第62回日医放総会案内について
5. 監事改選開票結果について
6. 推薦評議員について
7. 平成13年度歳入歳出収支決算について
8. JMCP の平成14年予算について
9. 日本医師会疑義解釈委員の推薦について
10. 日医放事務局の充実について
11. 会告の承認
 - 3月号第32回放射線による制癌シンポジウム開催について
 - 4月号平成14・15年度役員氏名(理事・監事五十音順)
 - 平成14・15年度評議員氏名(五十音順)
 - 平成14・15年度代議員氏名(地区別五十音順)
- 第62回日医放総会案内 I
- 第39回日医放秋季臨床大会案内II
- 第14回医学物理士認定試験の受験資格認定
- 第22回神経放射線ワークショップ案内
12. その他

報告事項

1. 第2回放射線影響研究功績賞選考結果及び第6回放射線影響協会奨励賞御園生賞受賞者決定について
2. 第69回日本医学会定例評議委員会報告
3. 医学物理士検討小委員会報告
4. 委員会報告
 1. 医療事故防止委員会
 2. 電子情報委員会
 3. 編集委員会メディカルトリビューン社からの日医放ホームページの維持管理提案(次期理事会への検討事項として申し送る件)

議 事:

1. 前回議事録の承認
前回議事録(案)を承認した。
2. 第61回日医放総会について

▶ 入会案内**▶ 会員のみなさまへ**

▶ What's New

▶ 会員向けの情報

▶ 学会からの情報・ガイドライン

▶ 安全に関する情報

▶ 会報・会告

▶ 学会誌・出版物

▶ 学術大会(春・秋)

▶ 地方会案内

▶ 国際交流

▶ 関連学会集会

▶ 利益相反

▶ 専門医制度

▶ 医学物理士制度

▶ リンク集

▶ 電子放射線診療用語集

会員専用ページへ

閲覧には会員番号と
パスワードが
必要です



日本語

Search

I. 総会・評議員会案内の確認

評議員会、総会の審議事項、進行、分担について最終確認を行なった。

II. 評議員提案事項の回答について

各事項について理事会の見解を確認し、各担当理事より答弁することが決められた。

3. 第39回秋季臨床大会について

渡会大会長から平成14年10月23, 24, 25日に開催予定の日本医学放射線学会秋季臨床大会案内(II)及び各研究会案内(いずれも4月号会告)の説明があり、了承された。

4. 第62回日医放総会案内について

小西理事より平成15年4月11, 12, 13日開催予定の日本医学放射線学会総会案内(I)(4月号会告)の説明があり了承された。

5. 監事改選開票結果について

阿部庶務理事より平成14年3月8日学会事務所において開票された結果について投票用紙発行数180票、投票数126票であり、阿部公彦君、大友邦君の2名を監事、次点として榎林勇君を決定した旨の報告があり、承認された。

6. 推薦評議員について

定款により、推薦評議員20名を各種条件に照らし合わせ決定し、承認された。

7. 平成13年度歳入歳出収支決算について

酒井理事より、平成13年度収支決算書ならびに財産目録の内容について説明があり、質疑を行い、小西、利波両監事から監査結果の報告があり、承認された。

8. JMCP の平成14年予算について

平成14年度の第61回日本医学放射線学会学術発表会への共催費は従来通りとすることが確認された。

9. 日本医師会疑義解釈委員の推薦について

田中良明君を引き継ぎ委員として推薦することが了承された。

10. 日医放事務局の充実について

山田会長より事務局にアルバイトを1名補充したとの報告がなされた。また、事務局の充実については今後も検討を進めることとした。

11. 会告の承認

3月号第32回放射線による制癌シンポジウム開催について

4月号平成14・15年度役員氏名(理事・監事五十音順)

平成14・15年度評議員氏名(五十音順)

平成14・15年度代議員氏名(地区別五十音順)

第62回日医放総会案内 I

第39回日医放秋季臨床大会案内II

第14回医学物理士認定試験の受験資格認定

第22回神経放射線ワークショップ案内

12. その他

報告事項

1. 第2回放射線影響研究功績賞選考結果及び第6回放射線影響協会奨励賞御園生賞受賞者決定について

山田会長より日本医学放射線学会から第2回放射線影響研究功績賞に加納永一君、第6回放射線影響協会奨励賞御園生賞に川田哲也君が受賞された旨の報告がなされた。

2. 第69回日本医学会定例評議委員会報

隈崎総務理事より高橋理事から報告がなされた資料を基に報告がなされた。

3. 医学物理士検討小委員会報告

酒井理事より医学物理士養成検討小委員会第一回委員会の報告がなされた。連絡協議会では治療が先行しているが、本来は医学物理に関する人材養成などの検討をするための機関であるはずなので、核医学会などの分野の人にもこの協議会に入って頂きたい旨の報告がなされた。

4. 委員会報告

①医療事故防止委員会

平松担当理事より2月6日に開催された委員会の報告がなされた。次回理事会に最終のマニュアル(案)を提出し、検討頂き、学会誌に掲載の方向で進めたい旨の報告がなされた。

②電子情報委員会

石垣担当理事より「I HE -J」が発足したとの報告がなされた。

③編集委員会メディカルトリビューン社からの「日医放ホームページの維持管理と日医放雑誌のオンラインジャーナル化の提案」について山下担当理事より資料に基づき説明がなされた。ホームページについては広報委員会内部でメディカルトリビューン社への委託については議論があること、又、オンラインジャーナル化については他社からも提案がだされていることなどから、この件については慎重に検討するため、次期の理事会に申し送ることとした。

5. その他

平松理事より平成14年度の診療報酬改訂の結果について画像診断における保険点数の大幅ダウンについて説明がなされた。特に、読影管理料を請求できる資格として、画像診断に従事し「10年の経験を要する」ということは、専門医制度を根本から覆すことであり、大変重要な問題である。この経緯を確認しながら今後日医放としてこの決定に対しどのように対応してゆくか検討することとした。

[このページのトップへ戻る](#) ↑